

情報リテラシー

責任者・コーディネーター	情報科学科（数学分野） 高橋 敬 教授		
担当講座・学科(分野)	情報科学科（数学分野）		
担当教員	高橋 敬 教授、 飯田 安保 講師		
対象学年	第1学年	期間	前期
区分	講義	時間数	21時間

■ 学習方針（講義概要等）

読み書き算盤”という古くからの言葉がある。“学びの基本”を示した言葉である。その本質は色褪せることなく、今も揺るぎなく生きている。複雑な現代社会の中で病める人々と向き合わなくては行けないこれからの医療人にはさらに“聞く・話す”能力も求められる。普段インターネットやゲームに使われている（かもしれない）コンピュータは、実はこれらの学びの要素の習得をすべて強力にアシストできる現代の“神器”である。しかし、ボタン1個押せばあとは御任せというわけにはいかない。手許のパソコンを学生諸君のこれからの勉学・研究生活の強力無比なアシスタントにするための習得訓練が本科目の目的である。

■ 一般目標（GIO）

図表やスライドあるいはレポートの作成などの基本的なコンピュータ操作実習を通して、将来、医学専門領域で出会うことになるいろいろな研究課題を情報処理という枠組の中で効果的に解決することのできる能力を養う。また、校内LANの利用者資格をもち、情報ネットワーク社会の一員としての自覚と責任を十分に理解し、他者の立場を尊重し、かつ自己の安全を守るためのネットワーク倫理規範を学ぶことも大切な目標である。

■ 到達目標（SBO）

1. コンピュータのハードウェア・ソフトウェアの基本構成を説明できる。
2. 周辺装置を新設・増設することができる。
3. ソフトウェアを必要な記憶域にインストールできる。
4. Windowsのファイル管理システムを理解し、フォルダ・ファイルの管理が円滑に行える。
5. 教科書の操作法を理解し、他人に説明や指導ができる。
6. ネットワーク・エチケットの大切さが認識でき、協調的にネットワークに参加できる。

■ 講義日程（クラス1・MD 合同）

【(矢) 東・マルチメディア教室】

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C1	6/5	火	3	数学分野	飯田講師	Windows の基本操作
C1	6/5	火	4	数学分野	飯田講師	ワードプロセッサ(1)
C1	6/12	火	3	数学分野	飯田講師	ワードプロセッサ(2)
C1	6/12	火	4	数学分野	飯田講師	ワードプロセッサ(3)
C1	6/19	火	3	数学分野	飯田講師	プレゼンテーション・ソフト (1)
C1	6/19	火	4	数学分野	飯田講師	プレゼンテーション・ソフト (2)
C1	7/3	火	3	数学分野	飯田講師	プレゼンテーション・ソフト (3)
C1	7/3	火	4	数学分野	飯田講師	プレゼンテーション・ソフト (4)
C1	7/10	火	3	数学分野	飯田講師	表計算ソフト (1)
C1	7/10	火	4	数学分野	飯田講師	表計算ソフト (2)
C1	<u>7/18</u>	<u>水</u>	<u>3</u>	数学分野	飯田講師	表計算ソフト (3)
C1	<u>7/18</u>	<u>水</u>	<u>4</u>	数学分野	飯田講師	表計算ソフト (4)
C1	8/21	火	3	数学分野	飯田講師	学内 LAN の利用 (1)
C1	8/21	火	4	数学分野	飯田講師	学内 LAN の利用 (2)

■ 講義日程（クラス2・MD 合同）

【(矢) 東・マルチメディア教室】

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C2	6/7	木	3	数学分野	高橋教授	Windows の基本操作・ファイル管理
C2	6/7	木	4	数学分野	高橋教授	Word による文書作成
C2	6/14	木	3	数学分野	高橋教授	Powerpoint によるプレゼンテーション (1)
C2	6/14	木	4	数学分野	高橋教授	Powerpoint によるプレゼンテーション (2)
C2	6/21	木	3	数学分野	高橋教授	Excel の操作法 (1)
C2	6/21	木	4	数学分野	高橋教授	Excel の操作法 (2)

クラス	月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
C2	6/28	木	3	数学分野	高橋教授	Excel の操作法 (3)
C2	6/28	木	4	数学分野	高橋教授	Excel の操作法 (4)
C2	7/5	木	3	数学分野	高橋教授	Excel の操作法 (5)
C2	7/5	木	4	数学分野	高橋教授	Excel の操作法 (6)
C2	7/12	木	3	数学分野	高橋教授	Powerpoint による プレゼンテーション (3)
C2	7/12	木	4	数学分野	高橋教授	Powerpoint による プレゼンテーション (4)
C2	8/23	木	3	数学分野	高橋教授	課題発表 (1)
C2	8/23	木	4	数学分野	高橋教授	課題発表 (2)

■ 教科書・参考書

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	医歯系の情報と数理 —情報リテラシー— (C2 クラス)	高橋 敬	吉田印刷	2011
教	学生のための情報リテラシー Office2010/Windows7 版 (C1 クラス)	若山 芳三郎	東京電機大学出版局	2011

■ 成績評価方法

課題レポートの提出状況、出席状況、受講態度を総合的に評価する。

■ 特記事項・その他

1. 講義は医学部と歯学部の合同で行う。
2. 学生を 2 グループに分け、クラス 1 (C1) は火曜日の 3・4 時限目に、クラス 2 (C2) は木曜日の 3・4 時限目に講義を行う。
3. C1 は、7 月 18 日 (水) の 3・4 時限目に授業を行う。

■ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (デル) MPS M1530	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Panasonic) CF-R9JWANDR	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (富士通) FMV-BIBLO L00X U50XN	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (富士通) FMV-BIBLO/NFA7	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Panasonic) CF-S9KYFFDR	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Lenovo) 06792UJ/G560	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	複写機 (富士 XEROX) Dou Centre-IVC3370PFS	1	講義資料作成
講義	ノート型 PC (HP Compaq)	200	PC を実際に使用しながら、情報ネットワーク社会の倫理規範を学ぶ。
講義	モノクロレーザープリンタ	4	同上